

赤磐市教育委員会学校教育課重点モデル

他者とつながり、身に付けた資質・能力をもとにして、しなやかに自己実現に向かう子どもの姿

互いを尊重し
笑顔が輝く
人づくり

働き方
改革

- ・ブロックリーダー研修会
- ・コーディネーター連絡会
- ・巡回訪問、就学担当者研修会
- ・特別支援教育の視点を入れた授業づくり、学級づくり
- ・通級による指導、自立活動の充実

特別支援教育

学力向上

不登校対応

- ・自立応援室
- ・適応指導教室
- ・SSW・SC
- ・QU

- ・職員研修会（授業づくり・ICT等）
- ・市指定研究指定校園
- ・市学力調査
- ・赤磐市ICT利活用推進計画
- ・未来が見える学校プロジェクト
- ・大学生パワー活用事業
- ・非常勤・支援員配置

自分を高める力

つながる力

自分と向き合う力

非認知能力

架け橋プログラム

- ・資質向上研修会
- ・支援員配置

幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

赤磐市教育委員会
学校教育課

赤磐市 教育振興重点目標 基本理念
「互いを尊重し、笑顔が輝く人づくり」

基本目標
「生きる力をはぐくむ幼稚園教育、学校教育の充実」

赤磐市教育委員会学校教育課では、「基本理念『互いを尊重し、笑顔が輝く人づくり』」を「他者とつながり、身に付けた資質・能力をもとにして、しなやかに自己実現に向かう子どもの姿」と捉え、「学力向上」「不登校対策」「特別支援教育」「働き方改革」の4つの重点を掲げています。

児童生徒の自己実現、自立のためには、確かな資質・能力（学力）を身に付けなければなりません。その中で、多様化する児童生徒にとってよりよい自立につなげていくためには、特別支援教育の視点と不登校の未然防止、不登校対策は欠くことができません。

さらに、目まぐるしく変化する社会にしなやかに対応し、生きぬくためには、「夢をもつ」「あきらめずにやり抜く」「他者と調和を保ち協働できる」といった非認知能力が必要であり、この非認知能力が資質・能力（学力）の向上につながると考えています。そこで非認知能力を「自分を高める力」（自尊感情・向上心等）「自分と向き合う力」（粘り強さ、自制心等）「つながり合う力」（協調性等）の3つに整理しました。

非認知能力は就学前の教育から育まれるものであるため、幼児教育と義務教育との連続性や幼稚園や保育園、こども園と小学校の接続を大切に考え、取組を行います。

<参考>

- ・赤磐市教育振興重点目標 赤磐市教育委員会
- ・令和4年度教育施策の概要 岡山県教育委員会
- ・非認知能力レンズで「いいところ」みつけ！！岡山県教育庁生涯学習課 など